

## 2 災害に関する情報の取得を

### 情報収集に役立つさまざまなサービスの一部を紹介します

町は、災害が発生したとき、また発生しそうなとき、災害に係る情報をLINEやメール、Yahoo!防災速報を使って情報を発信します。このほか、気象庁の「キキクル」や県の「防災アプリ」などからも情報を取得できます。



LINE



メール



Yahoo! 防災速報

### 「テレビ」・「ラジオ」

- ・テレビやラジオで最新の気象情報や避難情報を確認しましょう。
- ・テレビのリモコンの「dボタン」を押すと情報を見ることができます

### 「キキクル」

雨による災害（土砂災害、浸水害、洪水災害など）の危険度が地図上にリアルタイムで表示されるので、自分がいる場所の災害の危険度を地図上で確認できます。



### 「福島県防災アプリ」

防災マップの閲覧や避難所の検索などができます。また、気象情報や避難情報などをプッシュ通知でお知らせします。



## 3 5段階の警戒レベルで適切な行動を

### どの警戒レベルが出たら、どう行動すればいいか知っておきましょう

災害発生の際の危険度に応じて町から避難情報等とともに警戒レベルが出されます。警戒レベルの数字が大きくなるほど災害発生の危険度が高くなります。警戒レベル4「避難指示」が発令されたら、危険な場所から全員避難してください。国や県から発表される土砂災害警戒情報や大雨特別警報などの防災気象情報も参考に、適切な避難行動をとってください。

### 警戒レベル・避難情報等

警戒レベル	住民がとるべき行動	避難情報
5	命の危険直ちに安全確保	緊急安全確保
4	危険な場所から全員避難	避難指示
3	危険な場所から高齢者等は避難	高齢者等避難
2	自らの避難行動を確認	大雨洪水注意報
1	災害への心構えを高める	早期注意情報

特集

# 災害に備えよう



土砂崩れによる倒木があった国道459号

8月7日の大雨では、福島地方気象台から本町に記録的短時間大雨情報が発表されました。1時間降水量が観測史上最大の56.5ミリを観測。この影響で床下浸水や道路が冠水し、国道459号では土砂崩れによる倒木で大型車両が通行できなくなりました。

夏から秋にかけては大雨や台風が多くなる時期です。台風は8月が年間で最も多く発生する時期で、9月は最も多く上陸します。

「もしも」の時のために、事前に「災害の備え」をしましょう。

### ■問い合わせ先

総務課 防災情報係 ☎(62)2111

## 1 日ごろからの備えを

### ハザードマップで危険な場所の確認を

自宅や学校、職場などの周辺にはどんな災害の危険性があるのか、最寄りの避難所や避難経路はどうなっているのかなど、町洪水・土砂災害ハザードマップなどで確認しておきましょう。

### 猪苗代町洪水・土砂災害ハザードマップ



町ホームページにハザードマップを掲載しています。総務課で配付もしています。



### 非常用備蓄品を事前に準備しましょう

#### ▶食料・飲料・生活必需品などの備蓄の例(人数分用意しましょう)

- 飲料水 3日分(1人1日3リットルが目安)
- 非常食 3日分の食料として、ご飯(アルファ米など)、ビスケット、板チョコ、乾パンなど
- トイレトーパー □ティッシュペーパー □携帯トイレ・簡易トイレ □マッチ
- ろうそく □カセットコンロ など

※大規模災害発生時には、「1週間分」の備蓄が望ましいとされています。

※飲料水とは別に、トイレを流したりするための生活用水も必要です。日ごろから、水道水を入れたポリタンクを用意する、お風呂の水をいつも張っておく、などの備えをしておきましょう。

(首相官邸ホームページから引用)